

# 令和2年市町村広報コンクール審査票(映像)

## ○映像作品の名称 Life of Tatebayashi(館林市)

### 評価された点

・映像バックの生のノイズ(包丁の音、バス走行音、鳥のさえずり)がよく生かされている。映像構成にメリハリがあり、テロップ使いも効果的。

全体の構成は、おそらく有名放送作品を参考にした作りだが、その中身は場面転換やテンポ感も良く、多彩なインサート映像はよく練られており、カット割りも丁寧で1カット1カットがこだわりを感じる洒落た画角(アングル)となっている。多々良沼の早回し映像もキレイでとても印象的だった

・館林市に移住してきた人たちを1日の時間軸で紹介するという変わった手法でのPRビデオで、引き込まれた。朝の駅から始まり、夜の駅で終わる、また、間にぽつんと出てくる”ことば”もポイントを突いていたし、町全体の様子も分かり、映像を気持ちの良い映像で見続けたいと思った。

4組の紹介があったが、きれいな映像とタイミングのよいカットでそれぞれの思いが届いた。いずれの店も行きたくなったり、直売所で思いのこもった野菜を買ってみたいとも思った。子育てサークルの取り組みも納得でき、移住での課題点が克服されていることがよく分かった。度々出てくる子どもの様子も良くとらえていて、笑顔や動きに癒された

・移住者による魅力紹介というコンセプトがよく出ていると感じた。カメラワークや構成、BGMの使い方もしっかりしていると思う。ナレーションではなく、文字で説明しているところも良かった。

時間軸に沿った人の紹介は、その時間と人物をつなげる必然性が薄いようにも感じたが、町の1日の様子や自然の美しさを表現するには効果的だったと思う

・県外から移住してきた母親たちのサークル紹介などは、他市町村との差別化ができていて良かった。朝からさまざまな景色を見せながら進行することで、地域の雰囲気を示すことができている

・インサート映像が効果的に使われていて、全体的にメリハリがあり、楽しく見られる。音楽と映像がマッチしていて、全体の長さもちょうど良い

# 令和2年市町村広報コンクール審査票(映像)

## ○映像作品の名称 走れ！ゴム動力自動車(高崎市)

### 評価された点

- ・冒頭、動きのある映像・生きたノイズから入る構成が良い。  
タイトルロール後の本編では、落ち着いたナレーションでじっくり視聴でき、各インタビューもバックノイズを生かしつつ話し手の音声クリアに拾えている。  
特に製作風景のインタビューは、それぞれサイズ・アングルが工夫されており、フィルムライクな自然光と暗部を生かしたコントラストも雰囲気がある。また丁寧かつ適切なインサート映像も良い。  
全般に製作工程の映像は、きめ細かく捉えられており映像の切り取りが秀逸で、試走などストーリー性がある場面では長回しで使われていて見応えがある。  
撮影機材についての資料はないが、一眼レフを使用したのか、暗い中での映像が抜群に生きている
- ・2カ月にわたって「高崎青年経営者協議会」の取り組みを追い、彼らの思いをインタビューでしっかりと聞き出したり、自動車の工夫箇所や製作途中の試行錯誤を映像とコメントで分かりやすく伝えていた。  
2カ月間の動きをコメントだけでなく、日付を字幕スーパーで表現したり、それぞれ担当するメンバーにいつ、どこで聞くかなど、振り分けができていて、構成を考えていたことがよく分かった。  
冒頭の部分(約3分間)に当日の様子を入れるなど、着眼点が良い
- ・イベント自体が面白いもので、そこに地元でモノづくりをする青年経営者らが協力して挑戦するストーリーは良かった。  
作り始めから取材し続けていることにも熱意を感じたし、映像も良いタイミングやアングルで撮影されていて、編集も良かった
- ・ドキュメンタリーとして面白かった。アクシデントもあり、最後まで期待しながら見ていられた
- ・ものづくりの楽しさが伝わり、高崎市の若手経営者の存在感を高める内容になっている

# 令和2年市町村広報コンクール審査票(映像)

## ○映像作品の名称 渋川市の子育て環境の紹介(渋川市)

### 評価された点

・とにかく堅い印象になりがちな行政施設の紹介ビデオだが、まず利用者の声から入り、それに合わせたインサート映像で施設を紹介する、という構成が、この短い時間でも無駄なく効果的な作品として成立させている

・子育て支援総合センターの施設を利用している親子3組のインタビューで、施設の良さを聞いていた他、地図を付けての利用案内もあり、施設のPRビデオとして効果があると思う。施設を探している親子が視聴する機会があれば、きっと分かりやすく、見入ることだろう。母親たちが言っていた内容に合わせて、その意味のある映像を被せるなど、よく分かった。場所を区切っていること、やわらかい床、幼児用のはさみ、洗面所や授乳室、どれもインタビューに合っているので申し分のない情報提供になっていた

・子育て環境の良さをアピールしたいというリクエストに沿った内容だと思う。プロが作ったものらしく安定感がある

・はさみの利用や低い洗面台など具体的な利用者目線での説明があり、分かりやすい